

施設 Topics



OM Solar, Inc.

Vol. 33

2017年5月15日

Sustainable Communities and Architecture.

「会社がつくる保育園」助成制度、平成29年度の公募がスタート！



内閣府パンフレットより

概要

■「企業主導型保育事業」平成29年度の公募がスタート。

企業主導型の事業所内保育事業を主軸として、多様な就労形態に対応する保育サービスの拡大を行い、保育所待機児童の解消を図り、仕事と子育てとの両立に資することを目的とした事業が内閣府より施行され、昨年度より運用されています。

平成29年度末までの2年間で最大5万人分の保育の受け皿の整備を目指すもので、4月現在、全国871保育所(利用定員20,284人分)の助成が決定するなど、感心度の高い事業です。
内閣府ホームページ：<http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/outline/gaiyo.html>

詳細

●本事業のポイント

- ・働き方に応じた多様で柔軟な保育サービスが提供できます。
(延長・夜間、土日の保育、短時間・週2日のみの利用も可能)
- ・施設整備費・運営費について認可施設並みの助成が受けられます。
(施設整備費は、施設整備に必要な費用の3/4相当分)
- ・地域住民の子供の受け入れができます。(利用定員の50%以内)
- ・複数企業による共同設置や他企業と共同利用することができます。

●主な要件

- ・一般事業主であること
- ・下記①～③のいずれかに該当すること
 - ①従業員向けに新たに保育施設を設置する場合
 - ②既存施設で新たに定員を増やす場合
 - ③既存施設の空き定員を他企業向けに活用する場合

※平成29年度の公募情報がスタートしています！

第1次公募：5/1(月)～5/31(水)17時30分

第2次以降の募集については、募集の都度、企業主導型保育事業ポータルサイトにて告知されます。

◎OMソーラーは施設整備費の加算対象に！

OMソーラーは建物と一体型のシステムとなりますので、施設整備費の特殊付帯工事加算対象(定額1070万円)となります。詳しくは施設建築部までお問合せください。

申請窓口
問合せ先

公益財団法人 児童育成協会 (〒150-0011 東京都渋谷区東2-22-14 ロゼ氷川6階)
TEL 03-5766-3801 <http://www.kigyounaihoiku.jp/>